

平成31年度水産基盤整備調査に係る委託事業 応募要領

1. 事業名

平成31年度水産基盤整備調査委託事業「大水深域の漁場整備における効果評価及び整備技術の開発」のうち現地調査等業務

2. 事業実施の目的及び概要

別紙仕様書のとおり

3. 予算額

予算額の上限（契約限度額）は以下を予定（消費税を含む）。

1,050万円

4. 応募資格

応募資格を有する者は、国の一般競争契約参加資格又は指名競争参加資格を付与されている者、該当事業に関するノウハウ・調査手法・調査機器設備を有している者、当研究所からの受注実績を有する者の何れかに該当する者。

5. 契約期間

契約期間は、契約締結の日から令和2年3月6日までとする。

6. 参加表明書に関する事項

本事業への参加を希望する者は、参加表明書（別紙様式第1号）を「問い合わせ先」に郵送又は持参により提出のこと。なお、次の期間内必着とする。

<募集期間等>

令和元年5月7日から5月13日12:00まで

受付曜日：月曜日～金曜日（祝祭日を除く）

受付時間：10:00～12:00及び13:30～16:30

7. 応募する企画提案書の内容

上記6の参加表明書を提出した者は「企画提案書」（別紙様式第2号）及び「見積書（積算内訳）」（様式自由。但し別紙仕様書の内容を反映したものとする）を作成するものとする。〔別紙仕様書参照〕

8. 企画提案書及びその他の書類の提出期限・提出先・提出部数

参加表明書を提出した者（以下「参加者」という。）は、上記7の企画提案書等2部（正副各1部）を令和元年5月13日12:00までに、下記16の問い合わせ先へ郵送又は持参のこと。また、提出する企画提案書等は1社につき1点に限る。なお、企画提案書を提出しなかった参加者については失格とする。

9. 審査方法及び審査基準

(1) 企画提案書等の審査を次の審査項目に従って書面審査により行い、当該事業について企画的に最適な者を契約候補者として選定する。

(2) 審査基準

①応募資格：

上記4の応募資格を満たしているか。

②専門的・技術的知見：

事業を実施する上で専門的・技術的実績を有しているか。

③事業実施体制：

事業を実施する上での実施体制・役割分担が整っているか。

④事業の理解度・事業企画の有効性：

事業の目的を的確に理解しており、目標の達成に有効な企画となっているか。

⑤事業経費の妥当性（見積書）：

事業にかかる経費が事業内容と比較して適切かどうか。

⑥過去の実績等：

過去の実績等から事業を行うことが期待できるかどうか。

10. 審査結果の通知

審査の結果は、全ての参加者に通知する。

11. 企画提案に要する費用の負担

企画提案に要する費用は、参加者が負担する。

12. 企画提案書等の返却の可否等

(1) 提出された企画提案書等は返却しない。

(2) 企画提案書等は本委託事業に係る事務手続き以外の目的で提出者に無断で使用しない。

(3) 企画提案書の作成経費は、提出者の負担とする。

13. 企画提案書等に使用する言語

企画提案書等に使用する言語は日本語とする。

14. 契約保証金

契約保証金は免除する。

15. 委託料の支払い方法

委託料の支払い方法は精算払いとする。

16. 問い合わせ先

〒101-0032

東京都千代田区岩本町3-4-6 トナカイトワーズビル9階

一般財団法人 漁港漁場漁村総合研究所

担 当：第2調査研究部

電 話：03-5833-3224

F A X：03-5833-3226

e-mail：ko-ji@jific.or.jp

令和元年5月7日

(別紙様式第 1 号)

令和元年 月 日

一般財団法人 漁港漁場漁村総合研究所 理事長 殿

住所

商号又は名称

代表者氏名

印

平成 3 1 年度水産基盤整備調査委託事業
「大水深域の漁場整備における効果評価及び整備技術の開発」に係る委託事業
参加表明書

標記事業の事業企画に関する提案へ参加します。

記

(1) 参加事業名

(2) 担当者

- ① 所属／部署
- ② 役職・氏名
- ③ 電話番号
- ④ F A X 番号
- ⑤ e-mail

(別紙様式第2号)

企画提案書

事業課題名	
会社名	
担当者	
連絡先	住所・電話・メールアドレス
業務実施体制	
担当者の経歴・資格	
業務計画	①概要 ②目的 ③調査内容（項目・方法） ④具体的な最終成果目標 ⑤実施工程 ⑥その他
業務費	積算内訳書添付（様式自由）
会社の沿革	
関連業務の実績	
その他（本業務に関連したPR事項等）	